

佃中学校区学校再編におけるご質問・ご意見に対する本市の考え

この度は、佃中学校区学校適正配置におけるご意見ご質問（以下「ご意見等」という。）をお寄せいただきありがとうございます。皆さまからのご意見等を分類毎に分けて、下記の通りとりまとめました。なお、令和7年6月30日に開催しました佃中学校における学校再編に向けた説明会及び6月に実施しました対象校保護者との意見交換会時にいただいた内容等も含んでおります。

- ・ 募集期間：令和7年7月1日から15日午後5時まで
- ・ 収取方法：WEB入力フォーム、ご意見箱、メール、対面での聞き取り
- ・ 収取枚数*：WEB入力フォーム84通、ご意見箱4通、メール4通
*重複回答・ご意見等が「なし」を除く、募集期間前後でメールにより受け付けたご意見等を含む
- ・ 備考：6月30日開催 佃中学校における学校再編に向けた説明時にいただいたご質問等も下記とりまとめに含んでおります。

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています		本市の考え方
1.小中一貫校(5-4制)について(64件)		
1-	1	無駄なアンケート。保護者の意見を参考にしない、実現しないなら無駄な時間。小中一貫校って反対です。佃西と佃の合併も理解できない。
1-	2	小中一貫校は絶対に反対。今取り上げられている6年生は中学校といった方向も反対。
1-	3	今回の小中一貫校への再編については、不安なことが多く、今の段階では賛成できません。小6の子どもを中学生と同じ校舎で過ごさせるという案には、やはり無理があるように感じます。思春期の中学生と一緒に生活することで、6年生にとってはストレスになったり、トラブルが起きたりしないか心配です。制度が大きく変わること、子どもたちが戸惑ったり、先生方の負担も増えるのではないかと思います。大人の都合ではなく、子どもたちにとって何が本当に良いのかを、もっと丁寧に時間をかけて考えていただきたいです。
1-	4	今回、学校から頂いたプリントの案内だけでは、教室だけ6年生が中学校を使用するのかと勘違いしてしまい、あまり詳細を確認しなかった。ホームページをご確認ください。なかなか観る人は少ないのではと、周りの反応を見ても思います。プリントに小中一貫にして、5年-4年制になり、6年生から担当教科先生、定期テスト制などを記載して頂けるほうが皆さん興味をもっと持って考えてくださるのではないかなと思います。私としても小中一貫はとても不安です。6年生、最高学年なのに何だか下級生のように、とても大事な1年間を混乱させてしまうのではと思います。5年生が最高学年というのも心配です。
1-	5	保護者は小中一貫校となることに不安を感じている。5-4制が腑に落ちないため、今後も詳しい説明をお願いしたい。学校の先生の想いも聞いていただきたい。
1-	6	一貫校にするのは否定しませんが、6年だけ中学校舎は避けたいです
1-	7	小中一貫校は否定しませんが、小学生が中学校で学ぶのは反対です。
1-	8	6年生だけ中学校舎に行くのは反対です。
1-	9	小学校は小学校だけで過ごせる環境がよいと思います。
1-	10	どうして6年生が中学校で過ごさなければならないのか。メリットを述べられていましたが、小学校に入りきらないという理由から後付けしたものにしか感じとれなかったです。あと、京都の学校に実際にお子様を通わされている方のお話がありましたが、全く説得力がないです。私たちに向き合おうというお気持ちが伝わらなかったです。話がない方がマンだった。
1-	11	今回の案件については、再編をするということ为前提としてすすんでいるものであり中止にはならないということではないかと考えます。説明会においてはいろいろな意見が出ておりますが、こういう場合はすべての意見を取り入れるわけにはいかないと思います。そういったときに、どこに行政と住民の妥協点を見いだせるかということになると思いますが、その時に考えて頂きたいのは最終的に妥協点の先にあるのは“こどもたち”ということだと思います。決まった内容がどうであろうとその影響をうけるのは“こどもたち”ということです。当然のことですが“こどもたち”が勉強し、遊び、社会というものを学ぶ、場所としてあるのが“学校”であると思うので、一番は、そこを考えてすべてのことを決めて頂きたい。以下、小生が考える再編について小学校は、1年生～6年生が同一の校舎で学び生活するべきである。近くであるといえど、6年生を中学校の校舎で1年間だけ通学させるのはどうか・・・ やはり、1年生～6年生が同じ校舎で学び、遊ぶことで連帯感も生まれ、6年生が最上級生としての自覚や責任感をもってくるものだと思う。最上級生が、5年生というのは少し違うような気がする。また、6年生は、6年間過ごした学校から中学校へ進学する過程において気持ちが全然違ったものになるのではないかと。6年生の意見はどうなんだろう。また、5年生以下の意見はどうなんだろう。・
1-	12	5-4制を提案するのは、佃西小学校に収容が出来ないためか。説明会の資料は論理が飛躍していると感じる。
1-	13	小学校6年生は委員会のお手伝いで頼りにされており、6年生が中学校校舎に行くと、6年生にとって卒業式等で困惑を感じると思う。適正配置については、こどもの気持ちを聞いてほしい。小学校の集大成となるように小学生は小学校で過ごして欲しい。
1-	14	余程、普段から年上の兄弟や年上のお兄さんお姉さんと話し慣れていない限り、小学6年生を中学生に混ぜ込むという事は無理かと考えます。
1-	15	小学校の1年から6年の年齢差や体格差と、中学校の1年から3年の年齢差や体格差は桁違いに成長の差があると思います。我が子で経験もありましたが、小学1年生が小学6年生とすれ違うだけでも声の大きさや体の大きさ等が怖くて学校怖いという時期もありました。それより成長した中学生の中で、小学6年生だけを放り込むとより一層体格差や態度、実際には何も怖がることはされなくても年上のお兄さんお姉さんという見え方ですと小学生は安心、安定した学校生活は送れないのではないのでしょうか。必ずしも一中先生方が目を光らせている訳ではないと思います。小学生よりも、先生の見えない所での行動や動き、良くない行動をする生徒も増えない可能性はないと思うのでそのような環境変化への教育は小学校6年生だけを中学生に混ぜない方がよいと思います。
1-	16	説明会において、中学校で6年生が勉強することに対して反対派が多いイメージでした。
1-	17	6年生まで通うと思っていた学校の場所が中学校になるのは、寂しい気持ちがあるが仕方ないことかと思えます。
1-	18	6-3制のデメリットも提示いただきたい。
1-	19	5-4制の統合の際のデメリットを教えて欲しい。先進的な取り組みであり、リスク管理の面からも6-3制で統合してはどうか。
1-	20	6-3制を維持するためのデメリットを示してほしい。
1-	21	5-4制にメリットがあるのは理解したが、それはあくまで施設一体型の場合のように感じる。教師の連携というのが徒歩5分以上かかる立地で果たして説明にあるような連携がとれるのか？部活動などもあり、連携とは名ばかりになりそう。

- ・（別紙参照）学校適正配置について
- ・（別紙参照）小中一貫校について
- ・（別紙参照）小中一貫校について
- ・（別紙参照）6-3制、5-4制について

- ・（別紙参照）6-3制、5-4制について

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています		本市の考え方	
1-	22	小中一貫校という話もでてきているがそうすると6年生が中学の校舎になるのか？	
1-	23	小学校を卒業し中学校に入学するという小中一貫の考えなら、すでに中学に教室があり、最後の1年を小学校で過ごせないのは、齟齬が生じると考える。	
1-	24	小中一貫校問題 保護者や地域住民に対して、もっときちんと説明をし、意見を聞く場を設けてもらいたいです。以下、その理由を述べます。 3年生の我が子が6年生になる時、もしかすると小中一貫校が始まり、それまで過ごしてきた小学校の学友や校舎と離れてしまうことになるかもしれません。 そう考えると、なぜ6年生が中学生とともに学校生活を送らないといけいないのか、納得ができません。周囲でもそう考える保護者は少なくないようです。 例えば小中一貫校とするならば、本来は同じ敷地内の校舎で行うものであって、危険な車道を挟み、離れた場所とするものではないのではないのでしょうか。児童や教員の校舎間の行き来の大変さや危険性という物理的な側面だけを考えても無理があるように思います。 小中一貫校とすることで、児童たちの学びの場として学校生活が豊かになることには反対ではありません。しかし、少子化を睨んだ教育にかかる予算の削減（今の校舎に何ら手を加えずにそのまま活用する、小中学校の活用については責任を持たない、教員を減らすなど）、あるいは教育政策の実績作りを目指した小中一貫校ありきの話のようにしか思えません。 なぜ小中一貫校としなければならないのか（少なくとも、6年生がなぜ中学校で学ばないといけいないのか）、なぜ小中一貫校と併用中学校が今のまま存続してはならないのか、納得がいく説明をしてもらいたいです。6月30日の併用中学校での説明会においても、小中一貫校とすることのあまりにも楽観的な説明しか聞くことができませんでした。期待していたものではありませんでしたので、改めて保護者や地域住民にきちんと説明をし、意見を聞いてもらいたいです。以上です。	
1-	25	併用小中一貫校の説明会に参加してみても当たり前ですが、当事者の皆さんは不安が大きいのだなと感じました。 知り合いが、大阪府で第1号の小中一貫校に親戚が通っていて、良かったと言われていると聞き、良かった内容について教えて欲しいとお願いしましたら次の文章を送ってくださいました。 一貫校になり、子ども達は視野が広がり思いやりも育つ場になっていたようで、保護者も学校も地域も行政も一体になり良くなっていく努力が必要だと感じました。 当事者のみならず不安もあり大変だと思いますが、私共も地域の一人として協力できることがあれば協力したいと感じております。 小中一貫校についての体験者父兄の感想 今回は良かった点を上げてもらいました。 ・中学生という年代で身体的にも精神的にも大きな変化が現れる時期に、状態が不安定になったり、行動が変動したりすることが多い。「そんな時にその子は小学校時の時はどんな子であったか?」「その子の背景や家族関係は?」など中学校の先生が小学校の先生に尋ねるなどの連携がスムーズにとれる。 ・中学生は小学生との活動やふれあいが多くなり、下の子のお世話をします。手本を示す。小学生に分かるように工夫する。などの姿が見られ、小学生もお兄ちゃん、お姉ちゃんの姿にあこがれを持って見ていることもあった。 ・気持ち的に荒れてくる生徒も出てくる中学生時代であるが、「小学生に見られている」という意識はあったようで、全校的に落ち着いて過ごしていた。 *初動の1年は色々工夫も必要であるが、PTAの経験者を中心に交流も持つことが出来て、PTAなどに対して不安を抱えている父兄を上手く巻き込むことが出来たと感じている。	<ul style="list-style-type: none"> ・（別紙参照）小中一貫校について ・（別紙参照）6-3制、5-4制について
1-	26	少子化に伴い、小中一貫校を検討するのは今の時代、仕方がないことだと思います。教室数の問題もあり、6年生が中学校舎で勉強するのも理解できます。縦割り班活動で6年生が1年生のお世話をすることを校舎が変わっても可能であるなら、継続してあげてほしいです。委員会活動においても、クラブ活動についても、下の面倒をみる縦の活動は校舎が変わっても何かの形で継続してほしいと強く思います。	
1-	27	各地域で小中一貫校は行われていて、モデルが多数あります。問題点は事前に把握できていると思います。特に不安はありません。なるようになりますし、学習指導要領があるので最低保証はされます。	
1-	28	これから少子化が進むと予想されますので、統合、小中一貫校を検討されていること、深く理解できます。小学生の保護者さんの反対意見が多いと思いますが、誠意のある対応をしていただき、円滑に統合、小中一貫校計画が進みますように願っています。 そして、ゆくゆくは魅力のある学校として認められ、西淀川区にたくさんの方が住んでくれるといいですね。	<ul style="list-style-type: none"> ・（別紙参照）小中一貫校について
1-	29	6年生から中学校に行くとなると、中学校に行く不安等が6年生の1年間でフォロー出来る面はとても良いと感じます。	<ul style="list-style-type: none"> ・（別紙参照）6-3制、5-4制について
1-	30	1年生から6年生は同じ学校(場所)であるべきだと思います。6年生は下級生への手本となる存在だと思いますし、学校行事(運動会等)の時だけってなると、違うように思います。簡単ですが上記の理由で反対です。	<ul style="list-style-type: none"> ・（別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について ・（別紙参照）統廃合時期について
1-	31	6年生から、中学校に移動させる事に反対します。 50分授業や、中間テストは本当に6年生に必要なのですか？中学生に合わせる為に6年生は犠牲にしているのでしょうか？ それを含め、移動したストレス等で不登校になった場合どう責任とってもらえるのでしょうか？この案に至ったのは、子どもの事を第一に考えての事ですか？	<ul style="list-style-type: none"> ・（別紙参照）6-3制、5-4制について ・（別紙参照）中間テスト等の実施について
1-	32	併用小中一貫校との統合に関しては、少子化が進んでいますし、反対意見はありませんが、併用小中一貫校の教室が足りないという理由で6年生だけ併用中学校の校舎を利用する事に関しては反対です。併用小中一貫校は縦割りに力を入れており、6年生がリーダーシップを発揮して、1年生のお世話をしたりしています。その機会が奪われる事になりますし、中学校での休み時間の時など、肩身が狭くなると思います。 また併用小中一貫校と併用中学校は距離が近いといえど、雨の日や車イスを使っているお子さんは移動が大変です。またなぜ6年生が中学生に合わせて50分授業をしたり、中間期末テストなどをしないといけいないのでしょうか？そんな事は望んでいませんし、中学生になってからで問題ありません。	<ul style="list-style-type: none"> ・（別紙参照）児童推計について ・（別紙参照）空き教室について ・（別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について ・（別紙参照）中間テスト等の実施について
1-	33	小学校統合については、賛成ですが中学校含めた一貫校には反対です。小学校6年生は、小学校生活最後の学年で最高学年として子どもが成長できる大事な時です。それを、6年生だけ別校舎というのを取り上げてると思っています。最高学年としての見本となる振る舞いを心掛けるようになりますし、新1年生のサポートをしたりすることで自信もつきます。ものすごく大きな校舎があって、小中一貫校ならわかりますが、別場所での一貫校とゆうのは反対です。併用小中一貫校でクラスの人数を限界まで増やしたり、多目的室があるほどの校舎も使用してできないか等。何より通う子ども達目線と考え、進めてほしいと思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・（別紙参照）小中一貫校について ・（別紙参照）6-3制、5-4制について ・（別紙参照）児童推計について ・（別紙参照）空き教室について
1-	34	5-4制には反対です。併用小中一貫校の使用頻度が少ない教室を、一時的に学級として使用し、6年間小学校で過ごせるようにできないでしょうか。 5-4制にすると、6年生は、リーダーシップや自主性を養う機会が減ると思います。本来であれば、経験できるはずの大切な経験ができなくなってしまうのは、子どもたちにとっていかがなものでしょうか。子どもたちがよりよい教育を受けられる環境を維持していただきたいと強く願います。	<ul style="list-style-type: none"> ・（別紙参照）6-3制、5-4制について ・（別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について ・（別紙参照）空き教室について
1-	35	5年制、4年制に反対です。小学6年生は、最高学年としての重要な1年です。完全教科担任制など、定期テストなど、公立では前例が無いことへの懸念もあります。先生も小学校の先生じゃ無いところも不安です。 今一度、ちゃんと計画を見直して下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・（別紙参照）6-3制、5-4制について ・（別紙参照）専科指導（教科担任制）について
1-	36	具体的な5-4制の案を伺いましたが、現場の先生達に負担がありそうなことと、6年生の子供達にとって何のメリットがあるのかわかりません。 小学校最高学年としての役割を経験させて中学校に進学してもらいたいと思います。	

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています		本市の考え方	
1-	37	一貫校になるとしても、6年生の授業を中学校とする意味が分からない。小学校の縦割り班の取り組みや、小学校教員のまとまりとしても、小学校と中学校の校舎は分けて運営すべき。	
1-	38	佃地域に小中一貫校をつくり、5-4制を検討中との説明でした。我が子はたてわり活動や、委員会活動、また運動会等で、6年生時に、下級生のお世話をしたり、6年生らしい責任感を持った活動をする中で、学校生活の中で、成長した姿を見ることができました。子どもの発達の見点から考えても、6年生が中学生と同じ生活することは、子どもにとっては負担だと思います。中学で不登校になる子を減らすために、準備を…という、説明でしたが、これでは、6年生で不登校が増えてしまいそうです。この間の説明では、5-4制は、全国でも事例が少なく、大人たちがやってみただけではないのか？と、思われました。5-4制には、反対です。佃西小で2校の子どもたちが受け入れられる体制を整えるべきだと思います。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）6-3制、5-4制について （別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について
1-	39	この前の説明会に参加された方から5年・4年制のようになると聞きました。私はただ6年生が中学校の教室で授業を受けるだけで、運動会などのイベントは小学校と一緒にするのだと思っていました。ただ、中学校で授業を受けるとなると、チャイムの時間が小学校と中学校で異なるためどうするのだろうと思っていましたが、5年・4年制に関しては子供の意見をよく聞いていただきたいです。いきなり上の2学年が同時に卒業？して、小学校内で最高学年となるのは難しいのではないのでしょうか。小学校が5年生までとなれば、小学校の縦割り活動にも影響が出てくるので、5年・4年制は止めていただきたいです。	
1-	40	大阪市全部の小学校が中学と同じように50分授業で中間テストも行うなら賛成ですが、佃小佃西の6年生だけカリキュラムが変わるのは賛成できません。そこまで小学生に求めておりません。のびのび育てほしいし、人数が少ないことも子ども達にとって決してデメリットではありません。世の中不景気で教師を少ない…子供が多くなれば教師もそれなりの力を持っていかないと子供のストレスや、安全性を守ることができません。今の子供たちは自分で気持ちの整理ができないが増えてくるような気がします。いつまでも癩癩が続いている気がします。家庭ではもう子供にどう向き合ったらいいのか分からなくて悩むこともあります。子供達の言葉をちゃんときいてほしいです。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）6-3制、5-4制について （別紙参照）中間テスト等の実施について
1-	41	学力向上に視点を置いておられるようですが、心の成長についても視点を置いておられますか？もう少し6年生だけが中学校へ行く、中学生のような授業を受ける。そもそもその必要性があるのかを考えてください。京都の学校に子供を通わせているという男性職員の方おられました。その方のお話は導入されて落ち着いた現在のお話であって、移行期にあたる子どもたちのデメリットに関しては何一つ触れておられなかったように思います。大きな変革をする際には仕方のない犠牲はあるのかもしれませんが、保護者からのデメリットはないのか。の、問いは、長期スパンで考えたデメリットだけではなく、移行期のトラブルや、該当する学年の子どもたちへの精神的負担、本来得られたであろう経験の損失なども含まれるのではないのでしょうか。そこを少しでも少なくする努力をして欲しくて、時間がないなか、保護者からの意見を集約し意見を提出しています。あなた方が見ている視点が、住民目線とずれているような気がして仕方ありません。あなたもデメリットはない。というお答えが、長期スパンで考えた結果という考えならば、保護者を馬鹿にしていると思います。言葉遊びをされているようで非常に不愉快です。私たちはこの変革期にあたる子どもを持つ親です。一体誰のための、何を目的とした適正配置検討をされているのか、今一度ご確認ください。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）6-3制、5-4制について （別紙参照）適正配置の必要性について
1-	42	5-4制にメリットがあるのは理解したが、それはあくまで施設一体型の場合のように感じる。教師の連携というのが徒歩5分以上かかる立地で果たして説明にあるような連携がとれるのか？部活動などもあり、連携とは名ばかりになりそう。また中1ギャップをなくすのは中学校がすべきことであり、早めるべきではない。中学校の教師は理不尽に厳しい方が多いと感じるので、そこに小学生が関わるメリットを感じない。委員会や縦割り活動など6年生で体験するはすのことが十分に体験できないことが心配。期末や中間などはいらぬ。各単元ずつ丁寧に振り返ることの方が大切ではないか。また早くから中学校で活動することで、小学校とは雰囲気も異なり、外遊びの減少にもつながるのではと不安に思う。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）6-3制、5-4制について （別紙参照）中1ギャップ、小6ギャップについて （別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について
1-	43	5-4制に反対します。（以下意見です。） ・小6に対しての取り扱いが不安すぎる。しっかり小学校生活を全うしてから中学校に進学させたい。小6は早く中学校に慣れる為にあるのではない。中1ギャップの解消というが、小6ギャップが起こるだけだと考える。この体制で小6で卒業式をさせるというのは、形だけになってしまい、現場の教員や児童たちが困惑する。 ・小6が中学校に組み込まれる事で、中学生の活動にも影響が出る事を懸念する。（特別教室や運動場、体育館の使用など）また、運動会等の行事や部活などの活動はどうするのか。詳細はこれから、との事だが重要事項と考える。結局小中どっちつかずの宙に浮いた活動になるのではないかと。 ・説明会にて、小中免許保持者や中学免許でも特定教科なら小学生を教えられる、との回答があったが、免許があるからといって、小学校勤務経験がないのなら指導できるかは別の話ではないか。小中では生活指導方針や関わり方等も異なると考える。また、免許所持の人員配置については異動等あり、流動的である。ましてや教員不足のなか、配置できるのか。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）6-3制、5-4制について （別紙参照）中1ギャップ、小6ギャップについて （別紙参照）運動会について （別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について （別紙参照）専科指導（教科担任制）について
1-	44	5-4制で6年生に6年生としての役割や色々な機会を奪った上、中学生と同じような授業時間、テスト等、勉強のやり方まで求めるのは大人の都合だと考えます。また、担任との関係性も小学校と中学校では全く違います。中学生になる不安な軽減と書いていましたが、6年生から中学校に組み込まれるほうがよほど不安で負担だと思います。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）専科指導（教科担任制）について （別紙参照）中1ギャップ、小6ギャップについて
1-	45	小学6年生のみ佃中学の校舎に行く事については小学校卒業の達成感がなくなり、子供達にとっても負担が大きくなりデメリットしか思いつかないです。佃西小学校と統合し、小学6年生で佃中学の校舎に移るのは子供にとって負担が大きいです。子供達の気持ちを配慮して頂きたいです。佃小学校で卒業させてあげたいです。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）6-3制、5-4制について （別紙参照）統廃合時期について
1-	46	佃南は佃西に合流できたのに、佃小学校が減少してきたから、佃西も合わせて、中学統合…なぜ？教室、教員足りないとの理由。全く納得できない。統合の理由になってません。普通に学校に行き、授業出来ることがいかに大切なことだと思います。統合される予定、絶対色んな面で学校生活がバタつきます。そうなる可哀想なのは子供達です。6年になって思い描いてた行事ができない、6年生なのに、今までの学校、場所、先生全てが変わると思うと、可哀想でなりません。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について （別紙参照）6-3制、5-4制について （別紙参照）統廃合時期について
1-	47	今まで通りでよい気がします。小学校の統合は仕方ないところもありますが、中学校に6年生だけ通うのは縦割り班や一年生の給食のお世話や6年生がお手伝いしていると聞いたりするので、そういう交流が無くなるのもどうかなの？と思ったりします。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について （別紙参照）6-3制、5-4制について
1-	48	妹・弟が入学したら、自分達（姉・兄達）がお世話係になることを楽しみにしています。親も子も6年生が中学の校舎に移動する事は反対です。「5-4の一貫校としたい」という今回の話はこの形にしたいためにメリットを無理矢理後からこじつけているようにしか聞こえません。大阪市での「5-4のモデル」にしてみたいだけではないかという不信感さえ出てきています。今の3年生は幼稚園の入園式もコロナで出来なかったり、小学校入学も体育館が工事中で、佃中で行われた色々ありましたが、6年生での最高学年としての役割や活動は普通に経験させてあげたいというのが、親の思いです。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について （別紙参照）統廃合時期について

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています		本市の考え方	
1-	49	6年生と、中学生のクラスは全く同じ校舎を使うのか。出来れば分けて欲しいし、区別をつけて欲しい。なんなら、6年生だけ移動する事には反対です、何故6年だけ犠牲にならないといけないのですか？ 6年生で小学生として、最高学年であるという責任感を持てる機会をなくしてしまう事についてはどう考えているのか？	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）中学校校舎について （別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について
1-	50	教室数が不足するという事実はあるかもしれないが、6年生のみ中学に教室を置くのは反対する。小中一貫で小学校としての機能を今まで通りにするなら、最高学年の活動に制限がでると思う。（1年生だけでなく下級生にリーダーシップをとったり行事や委員会、クラブ活動などがスムーズにいかない）	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）空き教室について （別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について
1-	51	反対です。教室が足りないのであれば、いきいきに貸している部屋を教室にする。足りる見通しが立つまで、佃小との合併を待つ。佃小学校から佃西に通う児童を原則佃小に入学とするなどの措置をする。 6年生は、最高学年として、小学校で過ごすべきです。異学年交流や学校の中の日々の委員会活動などがあります。慣れ親しんだ学校や先生たちの元で6年間の最後の一年を過ごし、中学に行くことが大切です。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）空き教室について （別紙参照）統廃合時期について （別紙参照）6-3制、5-4制について
1-	52	6年生になって最高学年としてできる事、運動会の団長、フラッグ等、そうやって諸々を通して、下級生からの憧れの存在になると思います。そう言った事は今の3年生が6年になった時できるのですか？	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について （別紙参照）運動会について （別紙参照）統廃合時期について
1-	53	西淀川区の出生数が減っているのであれば今後なおさら常に一学年4クラスを保持するとは限らないと思います。絶対に4クラスになってしまうというのならそのデータを公開して説明してほしいです。出生数の減少とともに在校生が減少するのであれば空き教室も今後低学年で発生するはずで、6年生が同小学校で学べるように検討した内容も開示されない（検討した結果、明確な理由があって不可なら納得のしようもありますが、検討案だけ示されても理解は深まりません）のであれば承服できません。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）今後の児童推計について （別紙参照）空き教室について
1-	54	小中一貫になった場合のメリットデメリットを教えてください。佃小学校が合併するのはわかるが中学も一緒にする必要はあるのか。小学生の節目がなくなるのは親としてあまり嬉しくない。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）小中一貫校について
1-	55	5-4制をとっている学校は少なく、小6ギャップが起こるのではないかと不安を感じる。検討がいきなり進んでいるイメージを感じる。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）6-3制、5-4制について （別紙参照）中1ギャップ、小6ギャップについて
1-	56	中学の先生達に6年生を教えてもらう。そんな事したら子供、先生方、学ぶ側も教える側もいきなりすぎて双方に無理がありすぎます。子供はいきなり中学の先生の教えについていけないと思います。先生方は小学校の教え方を講習等必要になるとは思いますが、今の先生方にそんな時間ないと思います。絶対授業中に、こどうやって習ってる？などの子供と先生の確認の無駄な時間が生じるとは思います。最後に、どうしてそんなに早急に決めようとしているのですか？出生率を見てたら分かっていたはず。もっと協議して、納得してもらう必要があると思います。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）専科指導（教科担任制）について （別紙参照）統廃合時期について
1-	57	6月30日に佃中学校で行われました説明会に参加させていただきました。しかし十分に納得が行かないため、いくつか質問をさせていただきます。 6年生が中学校で学校生活を送ることについて ・5年生以下の児童との関わりはどのような形で行われますか？縦割りやクラブ活動など、全学年を通した学びの機会がありましたか、それらは全くなくなるのでしょうか？ ・6年生の学校教育を行うのは中学校の教員のみとなり、担任制はなくなり、小学校教育とは切り離されるのでしょうか？説明会では、小学校教育の経験の無い中学校教員が指導に当たる、という説明であり、中学校教育の観点では意義のあるような内容でしたが、小学校教育の観点ではどうなのでしょう？小学校教育の締め切りである6年生の学校生活が小学校から切り離されることで、それまで蓄積して来た教育内容や児童との関わりが絶たれることに関して、大きな損失という意味でのデメリットは果たして無いのでしょうか？説明会ではその点が全く考慮されておらず、残念でした。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について （別紙参照）専科指導（教科担任制）について
1-	58	教員の負担軽減 小学6年から中間・期末テスト導入 → 試験作成・採点・成績処理が新たに発生。小学生への専門教科授業 → 授業調整や教材の工夫など新しい準備が必要。中学教員は初等教育の免許を持っていたとしても小学生を指導するという面で研修が必要。学年・校種を超えた連携・調整が必要で新たな会議、打ち合わせが増える。教育課程そのものの再編 → カリキュラム調整や教員研修が必要。「一体化するから効率化される」と一見思えるが、実際には「変化への対応」という新たな業務が発生し、当面はむしろ負担が増える可能性が高い。 小規模校の教員の校務が減る可能性はあるかもしれませんが、新たな仕事が増えているように見えます。小中一貫化により、教員の業務量は具体的にどのように変わると想定されていますか？その効果測定や検証はどのように行われますか？ ギャップに関して 中1ギャップに悩む子どもがいることは、確かに軽視できない問題です。 けれども、そうした不安は、通常であれば担任や家庭が把握しているはずで、だからこそ、教員と保護者が連携し、子どもと一緒に準備を進めていくことが何よりも大切だと私は思っています。加えて、私はこうも考えています。 幼い時期に不安や戸惑いを体験することは、むしろ成長にとって必要な機会でもあります。社会に出れば、誰もが環境の変化や人間関係の悩みに直面します。 そのときに必要なのは、「不安にならない環境」ではなく、不安を乗り越える方法や準備の仕方を知っていることだと思うのです。 つまり、大人の役割は、子どもが不安を感じないように制度を変えることではなく、その不安と向き合い、自信を持って一歩を踏み出せるように導くこと。 教育の目的を考えるなら、「今が安心で快適であること」だけでなく、将来その子が豊かな人生を歩み、社会の中で真面目に、たくましく、自分らしく生きていける力を育てることこそ、本質ではないでしょうか。ですから、「ギャップがあるから小中一貫にする」という論理には、どこか大人の都合や制度上の都合が先に立っているように感じてしまうのです。本当に子どもの将来を考えるのであれば、制度ではなく、日々の関わりと丁寧なサポートの積み重ねこそが、必要なのではないでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）専科指導（教科担任制）について （別紙参照）中1ギャップ、小6ギャップについて （別紙参照）小中一貫校について
1-	59	施設連携型の5-4制小中一貫校は、そもそも学校が分かれ生活も全く違うので小中一貫校とは呼べないのではないかと保護者が混同してしまうので改称するべきではないか？ 現3年生で6年時に中学校に切り替わるが、最高学年としての生活や卒業式など気持ちの切り替えや準備期もなく中学校生活が大きく変わることによる不安を覚える。 児童の心の教育をないがしろにしているのではないかと？ 6年生の教育に中学生の生活ルール（学則など）、教育者が関わることに疑問がある。授業は小学校教諭が専属になるとのことだが、6年生になった瞬間から中学校生活になることに対して児童にどのような影響があるか考慮されているのか？ 小6ギャップが生まれるのではないかと？	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）小中一貫校について （別紙参照）6-3制、5-4制について （別紙参照）専科指導（教科担任制）について （別紙参照）中1ギャップ、小6ギャップについて
1-	60	佃西小学校のみで両小学校の人数を収容可能となった際は、5-4制を変更するのか。	佃西小学校に収容可能となる場合でも5-4制として運用してまいりたいと考えています。
1-	61	一貫校になることで、他校からの転校や他校への転校はどのようになるのか。	小中一貫校といえども、あくまでも小学校、中学校の学習指導要領に基づくカリキュラムに沿って進みますので、一般的な小学校と同様です。
1-	62	独自カリキュラムが組みやすい反面、もし転校した際通常の小中学校の進捗に差が出ないかと心配。	
1-	63	9年制の学校は市内に何校あるのか。	9年制の義務教育学校は1校です。（なお、小中一貫校は9校です。）
1-	64	小中一貫校が有力と言って義務教育学校に決定してしまいそうなお不安がある。子ども達にとって人生に関わる事を子どもや保護者抜きで勧めすぎているように感じる。	丁寧に説明し、ご質問、ご意見をお聞きながら進めていきたいと考えています。

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています			本市の考え方
2.授業・カリキュラムについて(32件)			
2-	1	行事、縦割り班など行き来しなければならない 問題やカリキュラムの時間差で運動場利用などが複雑	小学校、中学校、双方の施設を有効に活用できるものと考えています。
2-	2	6年生のだけ佃中学校への移動ということですが、小学校と中学校では授業の時間や予鈴の時間帯が違うのではないかと。	・（別紙参照）6－3制、5－4制について 6年生の中学校校舎での授業については中学生と同じ50分授業を予定しています。
2-	3	6年の授業時間は、どうする気なのか。	
2-	4	各行事の日にちも違うと思うので、混乱はしないのか。	中学校、小学校、それぞれで行事を実施することとなりますので、これまでと大きな変化はないものと考えています。
2-	5	運動会等の時間が見れない問題が出てきそう	運動会も中学校、小学校とそれぞれで実施することとなりますので、これまでと大きな変化はないものと考えています。
2-	6	運動会の練習や開催日なども難しいような気がします。	
2-	7	合併する前に佃小の現3年生と交流する機会を何回か作ってあげてほしいです。運動会の場所は6年生は小学部になるのでしょうか？	佃小、佃西小の円滑な統合に向け、統合の前段階から交流を実施するなどの取り組みを実施予定です。運動会も中学校、小学校とそれぞれで実施することとなりますので、これまでと大きな変化はないものと考えています。
2-	8	卒業式、運動会、参観等、行事の流れ、兄弟がいる場合の段取りが決まり次第教えて頂きたいです。	それぞれの式典等について、中学校、小学校での実施となりますので、これまでと大きな変化はないものと考えています。
2-	9	統合後は6年生が中学校の校舎で過ごすということですが、1～5年生と分断されることで、縦割り活動やクラブ活動、運動会等の学校行事（練習含め）はどのように行うのでしょうか。小学校と中学校を児童が行き来することになると思いますが、徒歩1～2分の距離とはいえ、学校外に出ることに危険が伴わないかとも心配です。また、大人と変わらない体格の中学生に合わせて作られた中学校の設備（トイレやプール等）を小学生が使うことに不便や危険がないのかも気になります。	・（別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について ・（別紙参照）中学校校舎について
2-	10	兄弟がいる保護者が校舎間を移動するのは大変だと率直に思いました。参観日の時間や日にちを変えていただくとありがたいかなあとも思いましたが、同日ですと長時間に、日にちを変えたとお仕事されている方たちなど忙しい方は負担にもなるかなと……。難しいですね。	校舎の移動が生じる参観などについて、無理のないスケジュールなどを検討してまいります。
2-	11	参観日の小中の移動は保護者負担があまりすぎる。	
2-	12	参観日はこどもが複数校舎に分かれて在籍すると回るのが大変。	
2-	13	参観日、6年生だけ校舎が違うと困ります。運動会も同日開催だと大変です。狭くてもどうかして今の校舎でなんとかしてほしいです。	校舎の移動が生じる参観などについて、無理のないスケジュールなどを検討してまいります。運動会も中学校、小学校とそれぞれで実施いただくものと考えていますので、これまでと大きな変化はないものと考えています。
2-	14	6年生が小中を行き来するのに道路で事故などが起きないか心配。	授業や縦割り活動による移動の際など、担任が引率するなど注意してまいります。
2-	15	教員配置がどうなるのか気になります。（6年生の担任の先生は中学校校舎に常駐して下さるのか、教科担任の先生は学校間を移動するのかなど）	6年生の担任は中学校校舎に常駐するものと考えています。
2-	16	6年生は佃中学校校舎のため50分授業になるような話が説明会であったが、合同でやる活動、授業、全校集会などは時間が合うのか？その際移動するなどが必要になってくると無駄な時間が増えないか？6年生は小学校スポーツの規格で行うため、佃中学校内にゴールやボールなども用意すると話があったが、休み時間にグラウンドで遊べるような鉄棒や雲梯なども用意するのか？また図書室にも小学生向けの本なども両校舎に置くのか？	授業や縦割り活動など校舎間の移動をする必要がある場合は移動時間も考慮に入れた対応を検討してまいります。佃中学校の改修においては、教室の改善や階段の手すりの設置等を予定しています。ただし、階段の高さについては6年生でも問題の無い高さとなっています。グラウンドの活用については個別具体的に検討を重ねてまいります。危険の生じない学校運営をいたします。
2-	17	小学校6年生が50分授業を受けるのは体力・集中力の面からしてしんどいのではないかと。	先行事例の状況を見ても、問題なく授業が実施されていると聞いています。
2-	18	中学校校舎を使う6年生たちの1時間の授業時間(45分)と中学生の授業時間(50分)が違うが、チャイムや休み時間スレによる騒がしさ、給食の時間のズレなどにはどう対応するのか。また、体育の授業で使うボールやバスケットサッカーなどのゴールの高さ、鉄棒、プールなど小中で規格が違うところはどのようにするのか。6年生はわざわざ体育の授業で使うものがあるときはその度に小学校に移動することになるのか。移動するなら移動時間が必要になり1時間の授業内容が短くなってしまわないのか。	中学校校舎における6年生の授業時間は中学校生活に慣れていく意味も含め、50分で実施する予定です。授業等で使用する設備についても小学校の規格に合う物を用意します。
2-	19	5－4制の際、6年生は中学生のテスト期間の時は短縮した時間割になるのか。いきいきの開始時間と合わないのではないかと。中学校に合わせる部分と合わせない部分を教えてください。	6年生のテストについてはあくまでも中学生のテストの雰囲気慣れていくことを目的としています。テスト終了後は平日の授業がある日と同様、通常の授業を実施していく予定です。
2-	20	水泳の授業は、どうするつもりでしょうか？最終的に、プールは1つだけ、保有することになるのですか？	運用しやすい方法を検討していく予定です。 ・小学校へ移動して授業実施 ・中学校のプールの水量を調整して実施
2-	21	小学校と中学校でボールやゴールの規格が異なる。また鉄棒も大きさが異なるが、どのように対応するのか。	中学校で小学生の規格に合う物を用意します。
2-	22	中学校はテスト期間などあるかと思いますが、高校受験を控える中学3年生にとってどのような影響があるのかなど、非常に心配です。佃小学校と統合については、意見はありませんが全体的に話が急に進んでいるように感じます。	小学6年生についても中学生のテストの雰囲気に慣れていただく意味で同日、同時間にてテストを実施していただければと考えています。引き続き丁寧に説明を尽くしてまいりたいと考えています。
2-	23	佃西小学校の6年生においては、リーダーシップ教育が取り入れられている。5－4制となった際には、リーダーシップ教育や縦割り班活動の衰退を心配している。デメリットとなるのではないかと。	・（別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について
2-	24	小中一貫校の利点の中に「小中学校の垣根を超えた、異学年交流の拡充」とあるが、施設連携型で機能が分かれる時点で話に矛盾があると思われる。6年生と中学生のみで異学年交流とは言えない。	他校の先行事例においては、中2と小2の連携授業を実施したりなど、小中一貫校としてできる取り組みが進められており、良いものを取り入れていければという趣旨です。
2-	25	反対派のお母さんたちが6年生を大事にということなら、小学校5年または4年生を中学生で勉強させる案はどうでしょうか、一度離れて最後に戻ってこれたら卒業時にはしっかり小学校を出るという実感がわくし、今大事にされている縦割りでの活動でもリーダーシップを発揮する機会ももてるのではないのでしょうか。	これまでの取り組みの中で良いものは継承しつつ、小中一貫教育として9年間を見通したつながりの中で円滑なステップアップを目指してまいります。

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています		本市の考え方	
2-	26	<p>現在佃西小学校は縦割り班活動で1-6年合同で活動しているが6年生だけが佃中学校の校舎になると縦割り活動はどうするのか？ 4-6年合同で行っているクラブ活動、委員会活動はどうするのか？ 6年生は1年生の給食の配膳の手伝いや縦割りの際に迎えに行ったり、生徒会などで小学校最高学年として低学年と関わることは成長の課程でとても重要だと思っている。それは低学年の子たちにとっても、1番上のお姉さんお兄さんに助けて貰うことは自分たちもそうなりたい、6年生になったらやろう！と思える大事な機会だと思っている。校舎が違うことでそういった関わりが少なく(なくなる)なり、それが急に5年生がその役割りになるのか？6年生は最高学年だけど、中学校校舎で1番下で、みたいな気持ちが中途半端な状態にならないか。 例えば生徒会や運動会での応援団など最高学年としてのことを目標にしている5年生が合併したことによって6年生になったときに思ったことができない、というようなことにならないようにしてほしい。子供たちにとって5-4年制が良いというような説明だったが、その移行期には校舎が違うことによる弊害や損する学年みたいなのがでてしまうのではないかと。すごく不安です。</p>	<p>・（別紙参照）縦割り活動、委員会活動、クラブ活動について</p>
2-	27	5-4制となると、佃西小学校で実施している6年生のリーダーシップ教育はどうなるのか。	
2-	28	単に校舎の都合での統合にとどまるのか。カリキュラムの見直しや地域産業との連携など新しい取り組みを進めるなど学校の魅力向上に向け検討している内容があれば聞きたい。	児童数の減少に伴う学校適正配置の必要性に鑑み統廃合が必要なものであり、この度の学校再編に伴い1小1中となることから、この機会をとらえ児童・生徒によってよりよい教育環境となるように取り組むものです。 なお、カリキュラムについては学習指導要領に準じて取り組むものとなっております。小学校、中学校ともに課程に変更はありませんが、教科の中で地域の歴史などを取り上げていただくことなども考えられます。
2-	29	一貫校になるなら、学年が1年から9年となることだが、各学年の学習内容はこれまでと変わるのか。かわるなら、どのような過程で、またどこまで変えられるのか。また、成績評価はどのように変化するのか(特に高校受験に関わる部分について)。	一貫校となった場合でも学習内容は教育指導要領に基づき行われ、成績評価も含めてこれまでの小学校、中学校と同じ内容のままです。 ただし、一貫校となった場合、小中連携をしやすいと考えられますので、中学校教員等による専科教育を取り入れやすくなる考えられます。
2-	30	5-4制の場合、中学校の教員が教えるのは6年生だけか。	4年生から一部の教科で専科指導（教科担任制）を取り入れ、6年生はなるべく多くの科目での教科担任制を考えています。
2-	31	教員が中学校も小学校も教えることは法律上可能なのか。	小学校免許を所持していなくても、中学校の教員が専門教科を小学生に教えることは、教育職員免許法上可能です。
2-	32	学力向上を目指して欲しい。	子どもたちにとって、よりよい教育環境の確保をめざしてまいります。

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています		本市の考え方
3.校舎の増築等について(29件)		
3-	1	<p>反対派が多ければ西小学校にプレハブを増築する可能性もあるということでしたが、その場合プレハブは美術室や工作室など専門の教室がプレハブになるのか、どこかの学年がプレハブがメインの教室になるイメージなのかどちらでしょうか？</p> <p>またプレハブの増築には時間がかかりすぎるから、中学校に入る方が早く単学級解決できるというニュアンスでしたが、他校でプレハブを作った際1年もかからなかったようなので令和10年には十分間に合うのではないのでしょうか？</p> <p>中学校に6年生が入る件は賛成ですが、現3年生のママさんたちが不安になる気持ちも分かります。もし反対派が多いためプレハブになった場合運動場が狭くなり十分に活動できなかつたり、プレハブが教室になるのは反対です（ただ音楽や、美術室等の専門の教室になるのならプレハブでも良いと思っています。）</p> <p>運動場が狭くなった場合活動に適したサイズをかなり下回るのか、元が広いプレハブを作った場合でもそこまで支障はないのかどちらですか？</p> <p>反対されてるお母さん方はプレハブを希望なのか、他の案があるのかどんな感じですか？プレハブになったさいのデメリットを強く伝えることで中学校に6年生が通うことに理解を示してもらえないですか？プレハブを作るコストがもったいない気がします。</p>
3-	2	<p>教室が足りないのであれば、まだ合併まで3年あるのでプレハブ等を建ててそこを音楽室や理科室など共有の教室にするなど代替案はあるとおもいます。</p>
3-	3	<p>佃西の運動場、元プールに現在バスケットゴール等が設置されていますが、子供達に聞くと解放されておらず全く使用できないそうです。遊べない場所を作るなら、佃小学校の人数減少は、予想できたはずなので、そこに新たに校舎を建てたらよかつたんじゃないでしょうか？今からでも作ってはどうか。</p>
3-	4	<p>いずれかはというのは理解していますが、いそぎ早でとりあえずのプレハブ小屋での授業であったり、6年生だけ中学にはじいての小中一貫校ではなく、ちゃんと校舎を増築するなど設備を整えた上での一貫校であったり、小学校の統合が望ましいです。</p>
3-	5	<p>説明会の中で、増築の検討は行ってないと言っていたが、こんな中途半端な5-4制を導入するぐらいならまずは増築の検討をすべきではないか。今のバスケットコートを活用する、いきいきがある別棟を増築するなど方法はあるのでは。</p>
3-	6	<p>バスケットコートなどに新校舎は建たないのか</p>
3-	7	<p>仮に増築をするならば、プレハブで早めに建てるべきと思う。ただし、運動スペースが犠牲になることは避けていただきたい。</p>
3-	8	<p>佃西小学校に増築を行わないのか。</p>
3-	9	<p>6年生だけなぜ校舎が中学校なのか。小学校にプレハブ建てたり、PTAの部屋(あるのか?)をなくしたり、対応はいくらでもできるとおもいます。</p>
3-	10	<p>施設面での問題 校舎が分かると、教職員の配置やサポート体制も二重管理になることが多いです。中学は男女で別れて体育をします。体育館、運動場、プールは一つです。例えば、養護教諭(保健室の先生)や図書室、給食室などはどう運用するのか？6年生が中学校の施設で授業を行うことで、使える場所を合同で使わなければいけないケースが多く生じるのではないかと特に体育は場所が狭いとやりにくいはずです。</p>
3-	11	<p>校舎の増改築など具体的な見積もりがまだ出ていない状態と聞き、その状態で教室が足りないからと5-4制案が出ている事に驚いた。まずは具体的な見積もりを出してほしい。佃西小の現在いきいき教室や多目的室がある校舎の増改築含め活用検討できないか。また、佃小校舎にそれらの機能を一時的に移す等の案も検討できるのではないかと。そもそも、学校選択制を導入しているのだから、偏りが出てくる。こういった統合は見越していなかったのか？佃西小の講堂建て直し時にもっと活用を検討できたのでは？と疑問が残る。(バスケット等を設けている場合ではなかったのでは？)</p> <p>・データ上は現4歳児が入学する際は2小合わせて3クラスの計算になる。校舎の建設等がコスト的に難しいのであれば、それ以降に統合を考えた方が良いのでは、と思った。</p> <p>6/30説明会では佃小の小規模環境から急務、との回答だったが、他校区からの選択制活用による児童の増加や、外国籍の児童の増加が顕著な現状から、結局児童増加し、教室が足りないという事も考えられる。(千舟1丁目にマンション建設している、ファミリー向けでは？今後増加しないとは言え切れるのか。)</p> <p>・説明会で、コスト面でのメリットの話ではない、あくまで教育体制のメリットの話であると回答されていたが、小中一貫にする事がそもそもコストカットの話ではないか？コストは関係ないのであれば、新校舎建設等できるのでは。</p> <p>・これからも説明や討議を重ねてほしい。時間をかけてほしい。これから小6になる児童や幼児の保護者は先日の時間帯だとなかなか説明会に来れない。ホームページにも、5-4制の事が詳細に載っている資料がない。これでは状況もわからない。もっと周知が必要と思われる。</p> <p>また、幼稚園や保育所などこれから入学する世帯にも説明が必要では、と考える。</p> <p>以上、よろしくお願いいたします。</p>
3-	12	<p>どうやっても佃西に1~6年を収める方法はないのでしょうか？図面など見せながら説明頂きたいです。どうしても現状で収まらないのであれば、数年待ってから合併というわけにはいかないのでしょうか？</p>
3-	13	<p>教室不足数は？</p>
3-	14	<p>教室が足りないと言いますが、現在の教室の使い方についてもきちんと再検討されたのでしょうか。</p>
3-	15	<p>教室が本当に不足しているのか、不足しているなら現在教室として使われていない部屋を利用することは検討しているのか。</p>
		<p>• (別紙参照) プレハブ等による校舎の増築について</p>
		<p>• (別紙参照) プレハブ等による校舎の増築について 児童生徒数推計とあわせて必要な教室数の算定を元に、可能な教室の改築なども検討しています。</p>
		<p>基本的に在籍している校舎の施設を利用することとなります。 図書室も中学校校舎の図書室に小学生向けの書籍を用意する予定です。 校庭等施設の利用に際しては重複を避けるよう調整いたします。</p>
		<p>• (別紙参照) プレハブ等による校舎の増築について • (別紙参照) 統廃合時期について 学校再編整備にかかって、保護者等住民の皆さんへの説明を丁寧に実施してまいりたいと考えています。</p>
		<p>• (別紙参照) 児童推計について • (別紙参照) 空き教室について</p>

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています		本市の考え方	
3-	16	<p>佃西小学校では物理的に難しい？1学年4組、合計で24学級ということになると佃西小学校の校舎では入りきらないから6年生を佃中学校の校舎で勉強するということだと思いません。</p> <p>たとえば、佃西小学校においていきいき教室のある校舎は活用できないか？新しくバスケットコートができた場所（旧プールがあった場所）はどうも活用できていないように思える。ここに、新たな校舎を建築することはできないか。今ある校舎の中のクラスの再編、などできないか？シュミレーションはしていただいていると思いますが、再度可能性を探って頂きたい。</p> <p>すべての意見を取り入れるのは難しいと思いますが、よりよい妥協点を見出し“こどもたち”がベストな学校生活をおくれる場所として、よりベターな環境を整える努力をして頂きたいと思えます。よろしくお願ひします。</p>	
3-	17	<p>佃西小学校の空き教室について</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の佃西小学校では、本当に6年生が過ごすための空きがないのでしょうか？いきいきなどで利用している別棟、あるいはあまり利用されていないと聞くバスケットボールコートなどの活用については検討されたのでしょうか？されていないのであれば検討していただき、されたのであれば具体的にお示しいただきたいです。例えば、教室の必要数がいくつであり、既存の教室以外がいくつあり、それらのうち学級として利用できるものがいくつあるのか。また、利用できそうなものがいくつあるのか。必要数を満たす教室を新たに設置できないのか、など。検討済みであればその検討過程を明らかにしていただき、本当に6年生が切り離されなければならない状況なのか、保護者の方々から意見を求めるのはいかがでしょうか？ <p>上記質問にお答えいただきますようお願いいたします。</p> <p>また開かれた区政として、説明会を今後も開催していただき、保護者の方々に対して納得のできる説明をし、かつ保護者からの意見に耳を傾けていただければと思ひます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）プレハブ等による校舎の増築について （別紙参照）児童推計について （別紙参照）空き教室について
3-	18	可能であれば、移動教室をいきいきの入っている校舎に移動してクラスとしての教室を確保出来ないのか。	
3-	19	教室数の問題は、いきいきやPTA会議室、多目的室などのある校舎を利用できませんか？数十年前はそちらの校舎も学級として使用していたはずで、小中一貫の形をとるなら中学校の部屋を借りてそちらへ移すことのできるものはないのでしょうか？大きく形を変えることよりも、6年間小学校内で生活できるように教室やグラウンドの利用の仕方を中学校と合わせて工夫して欲しいと思ひます。	
3-	20	イキイキ等で使用している校舎の空き教室はないのでしょうか？空きはどれくらいでしょうか？*小学校同士の統合によって、教室がどれだけ必要になるのか？また、どれだけ足りないか？	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）児童推計について （別紙参照）空き教室について
3-	21	小学校の特別教室を普通の教室にして、今まで通り6年生まで全員佃西小学校で授業を受けられる形にしていっていただきたいです。	
3-	22	佃西小学校に1～6年生が収容できないのは、どのように検討したのか。	
3-	23	PTAで使用されてる教室を中学校へは移動できないのか？校舎の建替えの検討	
3-	24	6学年も中学校と同じということは、佃西小学校の教室がたりなくなるということにはならないのでしょうか？	
3-	25	旧佃小学校の校舎に1～3年生、佃西小学校の校舎に4～6年生、などは難しいのでしょうか。	
3-	26	佃小学校と佃西小学校を統合して、両方の校舎を使用するのはできないのでしょうか？例えば1,2,5,6年生は佃西校舎、3,4年生を佃校舎にすれば新しい設備を導入せずに実現可能で単一クラスの問題も解消できると思ひます。小学校を統合後に中学校との統合をすれば特定の学年の子供に対して変化が最小になってソフトランディングしていくことができるのではないですか？	<p>小学校の分校となる場合、校舎が二つであっても1つの学校となりますので、教職員の配置も1校として算定されます。</p> <p>この場合、校長は1人のみの配置となりますので、学校管理の責任上難しいです。</p>
3-	27	1～3年は佃小学校、4年～6年は西小学校とかわけることはできないのか？自宅から近いのもいいのに、西小学校なら送り迎えが難しい。	
3-	28	現在でも居住住所の校区以外の学校が選べる状態にも関わらず生徒数の少ない小学校を選んでいる方もいらっしゃると思う。中学校と統合するのではなく、佃小学校の校舎を使うのだから？例えば5年、6年生は佃小学校の校舎、1～4年は佃西小学校校舎、など。	
3-	29	施設の改修はどのように考えているのか。6年生が施設面で合わない部分があるのではないのか。また、グラウンド等については小学生に合わない部分があるのではないのか。	<p>佃中学校の改修においては、教室の改善や階段の手すりの設置等を予定しています。ただし、階段の高さについては6年生でも問題の無い高さとなっています。</p> <p>グラウンドの活用についてはも個別具体的に検討を重ねてまいります。危険の生じない学校運営をいたします。</p>

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています		本市の考え方	
4.学校適正配置の時期について(22件)			
4-	1	どうしても5-4にするのであれば、入学する前からこの学校は、〇〇年度にはそういう形になるという説明をしたり、初めから中学との交流をしていたりもっと時間をかけて行くべきではないでしょうか？	
4-	2	急に仕様を変更するのは納得できません。入学する時に知らされていない学年はそのまま6年生まで同じ校舎で学ぶという選択ができることが望ましいと思います。	
4-	3	入学する時にどこの学校にいくか選べる時点で今回提示されている小中一貫校構想で6年生で違う校舎になるのが分かっていたら違う小学校にいくという選択ができました。	
4-	4	特に今の在学生の親は、子供達に直接関係する事なので、(入学時に聞いていたらまだしも)そんな事いきなり話されても反発しかりません。	
4-	5	どうして、今の在學生達がいる子供が統合対象なんですか？ 在學生達は、入学時に6年生から中学に行く事知らされてないので、来年から入学してくる子達にちゃんと理解をもらった上で入学してもらおうという事がいいと思います。	
4-	6	現3年が6年になる年に合併され、責任ある6年生なのに校舎が違ってなにか違う コロナ禍や講堂立て替えで色々あったりしたこの世代・・・	
4-	7	来年度から旧小学校への入学は無くし今いる子が卒業してからでもいいのではないですか？	
4-	8	これから入学される方はわかりませんが、せめて今現在通っている生徒については今の学校で卒業式をあげていただきたいです。一貫校になること自体を反対してる訳ではないです。時期を見直してほしいと思います。	
4-	9	基本は反対で、決定してから数年の準備期間を持って進めてもらいたいのですが、説明会を聞いて、決まったことのように説明をされていたので撤回をするつもりはないと受け取りました。 移行期間がどれくらいを想定していますか？過渡期の子が一番大変な目にあうので、せめて経験の面で損をすることがないように移行期間を数年単位で長めに設定し、丁寧な対応をしてもらいたい。例えば小学生の最高学年としての役割を経験することなく中学校の最低学年になることがないように小学校の最高学年が5年生になるように順に進めてほしい。	
4-	10	現時点で、今年度の小学校三年生までは、1番子ども数が多い学年であります。今の三年生が6年生になる頃、六年生だけ中学校で学ぶということは不安だらけです。六年間過ごした場所は一番子どもにとって思い出にのこるものです。心の成長段階でもあります。人数が多いという理由で6年生だけ移動はありえません。合併する時期はひとつの校舎に子どもが入りきれずまでまてばいいのではないのでしょうか？今の小学校2年生から減少傾向にあるとあるため、あと一年延期したら、六年生だけ移動もする必要はないのでしょうか？今の三年生はコロナ時代に幼稚園に入園しました。がコロナで入園式がなかったりいろんなイベントができず成長した子達です。親からみても学年にあった成長、友だちの関わりかた、常識やマナーの成長が全体的に遅れてるきもします。子どもも頑張ってるわけ	・（別紙参照）統廃合時期について
4-	11	現小3の子ども達はコロナ渦の中育ってきました。そのため保育園、幼稚園の入学式がコロナでありませんでした。また本来なら幼稚園やいろんな保育園でたくさんのおともだちと関わり、いろんなイベントができるはずだったのが、ほとんど制限され集団で遊ぶこともできず肩身が狭いなか幼稚園生活をおくりました。 また、旧西小学校の子達が小学校入学するとき、体育館工事で体育館が利用できずなぜか旧中学校で入学式をしました。幼稚園から小学校と大事な節目にいつでもこの子達には不便なことばかりおきてるようです。今回もまたいまの三年生がたった最後の小学校生活一年を中学校で過ごすなんておかしいです。我が子も含め、この時代に生まれてきた子ども達達が可愛そうです。イレギュラーばかりで子どもから『何で入学式は小学校じゃないの？』『幼稚園は入学式ないの？』普通にあることができないことに不安しかありません。親としてとても苦しいです。私はこんな時代に生まれてきた我が子には、コロナもおちついて、やっと普通の生活ができるんだから小学校ではたくさんお友達作って、みんなと仲良く過ごしているような感情のコントロールであったり、勉強では競争心など芽生えてきたらいいな思ってます。なので、小学校校舎で最高学年で卒業させたいです。	
4-	12	そもそも少子化ですから、そのうち旧西小学校の教室だけでも生徒数が足りるようになってくると思うので、それからの統合にしてもらえるのが一番ですが、それが難しいのであれば、せめて6年生も旧西小学校で学校生活を送らせてあげてほしいです。6/30の説明会に参加させていただきましたが、旧西小学校の教室が足りないから、5-4制を押し進めているとしか思えませんでした。大人の都合ではなく、子どもたちのために対応してください。よろしくお祈りいたします。	
4-	13	6年生は中学校に通うということですが、今後子どもの数が減ってくるということなので、旧西小学校の校舎で全児童が入れるタイミングまで数年遅らせ、このタイミングでわざわざしなくてもいいのではないかと。旧小学校を選んで今通っている子どもたちが卒業するタイミングで小中一貫校にしてもいいのではないかと。	
4-	14	6年生の卒業までこれまでと変わらない環境での小学校生活を希望いたします。先取りのように中学に組み込むのは、当事者である子どもたちのことを考えたものではないと思います。	
4-	15	先日行われた説明会に参加した上で4年生から徐々に教科担任制の導入を検討しているとありましたが、令和10年4月新6年生は慣らしなしで教科担任制を始めることを想定されてますか。慣らしなしでの開始は児童の負担でしかないと考えます。	統合前の段階から徐々に旧小、旧西小において、教科担任制を取り入れていく予定です。
4-	16	現3年生は、コロナで幼稚園の入学式がありませんでした。そして入園時期も4月からではなく5月GW明けでした。コロナでイベントも減り、クラスの友達が全員そろっての保育活動は少なかった子供たちです。今小3で出来て当たり前の事が出来ない。成長におくれを感じております。やっとコロナも落ちついて、普通の生活が出来ると思いきや、旧西小の入学式が体育館工事のため使用できず、旧中で入学式を行った。なぜこんなに今の小3の子供達が成長するたびに、イレギュラーがおこるのでしょうか？ちゃんと小1～小6小学生として楽しく学校生活をおくらせてほしいです。勉強も大事ですが、小学校のうちは友達のこと自分とちがうところたくさんみつめて、いろんな人と出会って、思いやり、尊敬する心を育ててほしいと願っています。小6になるころはちゃんとっばなお姉さんの姿で、どうとうと下級生の前を通過して新しい中学生活に進んでほしいです。	・（別紙参照）統廃合時期について
4-	17	今は6年生に最長学年になるからと色々役割などを与えていると思うが3年後はどういう教育方針に変わるのか。	ご意見の趣旨は縦割り活動のことかと思われませんが、これまでの取り組みの中で良いものは継承しつつ、小中一貫教育として9年間を見通したつながりの中で円滑なステップアップを目指してまいります。
4-	18	今までと大きく変えようとする計画に見えますので、急がず、じっくり時間をかけて、多くの保護者や、子どもたちにも、話をきいてすすめていくべきだと思います。この地域のことを、この地域の住民たち抜きで計画をすすめていくのは、やめてください。	・（別紙参照）統廃合時期について 学校再編整備にかかって、保護者等住民の皆さんへの説明を丁寧に実施してまいりたいと考えています。

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています		本市の考え方	
4-	19	<p>ちょうど切り替わりの過渡期に入る子供たちは、校舎の改修にあたり、中高一貫校への推移に何年も工事中の校舎や校庭を使わねばならぬ不自由を強いられることになると思います。佃西だけではキャパが足りないから4-5制にするとのことでしたが、この少子化を考えるとそこは止むなしとも思いますが、最低でも過渡期の子供たちへの不自由に関してのフォローはすべきかと考えます。</p> <p>佃中の現在の3年生はプール改修のため1年生の期間、プール授業がなかったと聞きました。大人の都合で学校や学年によって他の地域の小学校や学年と大きくカリキュラムの差がついてしまうのは、極力避けるべきです。校舎や校庭が使えないのは大人が思っている以上に子どもたちの学びや育ち、無意識下の心理に影響します。あなたならどうですか？1日の多くを過ごす職場が何年も足場を組み、シートで覆われた工事期間状態だったら、どう思いますか？大人でも嫌ですよ。子供も当然嫌です。</p> <p>しかも、過渡期でまだ色々と制度を変えている最中にそのような物理的な不自由まで強いられるわけです。天災があったわけでもない、ただ大阪市が財政的な負担を減らす為にもっとも重要な小中学生の時期に子どもたちに負担を強いる。それはあってはならぬことです。</p> <p>なので最低でも工事期間中は佃小をそのままに、プールや給食室の施設も活かし、臨機応変に工事期間中の数年のみ高学年は佃小、低学年は佃西小などとして、佃小を完全に閉めるのは全ての工事が終わってからにすべきと考えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）統廃合時期について <p>必要な工事を実施する場合についても授業等への影響をさせないよう配慮してまいります。</p>
4-	20	<p>今の佃小学校1年生の子達は卒業まで佃小学校でお願いしたいです。次の年度は生徒を募集しないなど対策をして頂きたい。統廃合に対してはデメリットしか思いつかないです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> （別紙参照）統廃合時期について
4-	21	<p>6年生は佃西小学校への通学が良いと思う。ご意見等において反対が多い場合、住民の不安が解消されるまで統合すべきではないと思う。統合時期は延期されるのか。</p>	
4-	22	<p>6/30での司会の方の応対や他関係者の方の解答がしっかりされていて、最善を考え、すぐく準備してこられたんだなと感じました。全員の希望が叶うことはないと思いますが、少しでも多くの保護者が納得安心できる再編計画になることを祈っております。</p>	<p>児童生徒の教育環境の向上に向けて取り組みを進めてまいります。また、保護者等住民の皆さんへの説明を丁寧に実施してまいりたいと考えています。</p>
5.説明会・意見公募について(15件)			
5-	1	<p>今後説明会をされる際は平日1回、土日1回の2部制で、ほとんど共働きでシフトの件もあるので1ヶ月前くらいにはお知らせがほしいなと思います。1番通うことになる子が多いだろう幼稚園のママさんすら説明会を周知していませんでした。説明会であおられてる方もおりましたが、すごく大事な将来に関わることなので、知らなかったというママさんがいないようにしてあげてもらえたらと思います。</p>	<p>保護者等住民の皆さんへの説明を丁寧に実施してまいります。</p>
5-	2	<p>不明な点が多すぎるため、保護者や地域住民に対して現時点での説明会を行うこと、また継続的に説明会を行うことを希望したい。</p>	
5-	3	<p>説明会を土日にしてほしい</p>	<p>説明会の開催を平日、土曜日と設定いたします。</p>
5-	4	<p>3年後入ってくる一年生やその下の学年の保護者には説明しないのか。</p>	<p>未就学児の保護者も含め、説明をさせていただきます。</p>
5-	5	<p>説明会には参加したいが仕事の都合がつかないことが多いため、リモートで参加できるようにはできないか？</p>	<p>保護者等住民の皆さんへの説明を丁寧に実施してまいります。説明会の開催を平日、土曜日と設定させていただくとともに、資料を区ホームページに掲載するなどに対応させていただきます。</p>
5-	6	<p>現在小学3年以下の子供に直接関係する事なので、話を聞きにいかないといけないと思っているが、低学年の子供を留守番させての平日の夜に出掛けられません！オンライン等を導入して下さい。</p>	<p>説明会の開催を平日、土曜日と設定させていただくとともに、資料を区ホームページに掲載するなどに対応させていただきます。</p>
5-	7	<p>地域への説明会だけでなく広報誌などにも載せてほしいです。知らない人がたくさんいます。</p>	<p>チラシを作成し、保護者等住民の皆様への周知を考えています。</p>
5-	8	<p>平日の夜間は説明会に参加できない保護者が多い。土日のお昼時間帯に開催いただきたい。</p>	<p>説明会の開催を平日、土曜日と設定いたします。</p>
5-	9	<p>保育園・幼稚園児の保護者も説明会に参加するようしていただきたい。</p>	<p>チラシを作成し、幼稚園や保育所を通じて保護者の皆様への周知いたします。</p>
5-	10	<p>説明会に参加できない保護者へはどのように対応するのか。次の説明会の開催予定はあるか。</p>	<p>保護者の皆さんにはチラシや「ミマモルメ」等を活用して周知いたします。</p>
5-	11	<p>説明会での意見が適正委員会に反映されるような仕組み作りも行ってもらいたい。</p>	<p>説明会をはじめ、お寄せいただいたご意見については意見への回答とあわせて関係者に共有してまいります。</p>
5-	12	<p>説明会で、男性の方が反対のご意見が多い『感触があれば』といった、感覚的な発言を繰り返してしまっていました。誰が感じる感触なのでしょう。感覚的なところで判断されるのは困ります。判断基準を明確にしていきたい。先日PTAから区役所こども福祉担当課長へお伝えした内容に対するお答えかと思われる返答が、あまりにも子どもたちの存在を無視したような机上でのお話ばかりで。人を育てるということを本当に考えているのか疑問に感じ、憤りを超えて涙が出ました。正直、区政とはなんなのか。に疑問を感じざるを得ません。自分たちの方針を押し倒すために場当たりの考えを言われている印象を受けています。</p>	<p>佃小、佃西小の統廃後は1小1中となることから、この機会をとらえ、児童・生徒にとってよりよい教育環境となるように取り組んでまいりたいと考えています。大阪市としてはこの案を元に保護者等住民の皆様からのご質問、ご意見をお聞きする中で、懸念や反対のご意見に対してはその理由の聴取とともに丁寧に説明をしてまいりたいと考えています。なお、統廃合に係り、児童・生徒の教育上及び学校運営に大きな支障が生じない限りは提示の案で進めたいと考えています。</p>
5-	13	<p>市民が納得しないのであれば無理には進めないと話されていたが、最終的には投票などを行うのでしょうか？</p>	
5-	14	<p>小中一貫校はあくまで提案で、保護者住民から反対の意見が多い場合は無理に進めることはしないとありましたが、どの時点で反対意見又は賛成意見が多いと判断されるのでしょうか？7月15日までの今回のアンケートでしょうか。そこら辺が曖昧で保護者にしっかり伝わってるのか不明です。賛成・反対のアンケートを取ることも考えてはいいかでしょうか。説明した上で賛成か反対の意見を聞き最終判断する。又は方向性としては小中一貫校で決定とし保護者の不安疑問を解消していくのに時間を費やす等ゴールを明確にしてほしいです。</p>	
5-	15	<p>佃小学校の大多数の保護者の方は寂しい学校だから人数を早急に増やしてほしいとは思っていません。なので説明会の機会を増やし、影響ある児童には全員にアンケートであったり、納得行くまで話しを聞いてからすすめてほしいです。</p>	

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています		本市の考え方
6.卒業式・制服等について(13件)		
6-	1	卒業式・入学式のイベントを今までどおり対応して頂きたい。制服も小学校と中学校はしっかりわけて対応して欲しい。中学校入学式の新しい制服は心が引き締まって新しい気持ちになれたことが今でも記憶しているためです。
6-	2	6年生最後の卒業式は開催して欲しいです。旧小学校との合併で、突然、一貫校になり勝手な都合で楽しみにしていたものまでなくなるのは、あまりに酷いと思います。校舎はべつになりますが、今まで通りできるだけ欲しいと思います。頑張って通った節目として。
6-	3	参考案にある、入学式が1年生だけで、卒業式が9年生だけというのも反対です。中学校受験で旧中学校に進学しない場合、普通なら小学校で卒業式ができるのにそれを経験できずに、小学校を終えることになるため。
6-	4	小学校は6年生で卒業させてあげたいです。9年生の卒業には反対です。
6-	5	小中一貫校になる年の小学校を卒業となる児童の卒業式はどうなりますか？小学生時代を多く過ごした学校で卒業式をする事ができなくなりますか？保護者としては、長く過ごした思い出深い学校で卒業式を行なって欲しいと思います。
6-	6	5-4制だと小学6年生で卒業式をしても何の区切りにもならない。いっそのこと小学5年生で卒業式をしてもらいたいし、卒業旅行とか何なのかしっかりと考えて、ただやれば良いと言う考え方はやめてほしい
6-	7	一貫校になれば、制服や鞆などは9年間使うものになるのか。
6-	8	制服（小学部、中学部）はそのままでしょうか？
6-	9	制服はどうなるのか。節目で気がひきしめるために制服は重要と考えます。
6-	10	小中一貫校に変更後、制服の変更など保護者負担が増すような事は避けて頂きたい。
6-	11	統廃合、一貫校への移行の際、制服やその他備品についての家庭での金銭負担は最小限に抑えて欲しい。そのあたりどのような変更があるのか明確にして欲しいと思います。
6-	12	制服について 今は制服 体操服 給食着は市販品を買って着用しています。 市販品はどこでも買えるしお値段も安く、経済的に楽く助かっています。 小中一貫校になっても今の様に市販品で対応出来ると良いなと思います。
6-	13	制服や体操服についても、完全移行するまではどちらの制服でも良いということにし、完全移行してからも在学中の学年の制服変更は免除などの措置をとるべきと考えます。
7.学校の統廃合について(13件)		
7-	1	単学級で細かく目が行き届けるから今のままでという意見も出てましたが、社会に出た際きめ細やかに見てもらえるわけではないので、そこまで甘やかして（言い方に語弊があるかもしれませんが）育てる必要はないと感じますしコミュニケーションが大事になるので、私は基本的には賛成で早く統合してほしいなと感じます。
7-	2	合併に対しては反対ではない
7-	3	少子化なので、この措置は妥当だと思います。
7-	4	旧、旧西小を統合するのはもちろん早い方がいい！
7-	5	統合が必要な理由は旧小学校の単学級が問題なのか。
7-	6	そもそも、統合する理由が不明確でわかりません。
7-	7	そもそも旧小が1クラスというのがダメな原因なのか、理由が不透明(今しなければならぬのか)少なすぎるというのであれば、在校生兄弟以外の入学は校区内にするとか、一貫校にしないで良い対策があるはず仮にこれを実践して、変わらず旧西小は3クラス、旧小が2クラスになったときの先生方の不足問題
7-	8	先日の説明会にも参加させて頂きましたが、どうしても急ぎ足ですすめられているように感じ、不安が払拭されませんでした。他の方も仰っておられました、新しくマンションが建った際の児童増加の懸念もあり、当面の間の少人数と大人数とそれぞれの良さを選べる旧地域ではダメなのではないでしょうか。
7-	9	統合が免れないなら旧小学校にまとめてほしい。旧の方が先にできてるし、校舎もキレイだと思う。
7-	10	報告書に西淀川区全体で児童数が減少傾向にあると記載があるが、今後の見通しは立っているのか。出生率や児童数だけでなく、マンションの建設などの住環境の変化による子育て世帯の区内流入も考慮しているのか。
7-	11	統合する際の校舎利用について、小学校はイメージできるが、中学校は収容することが可能なものか。千舟病院跡地は何かできるか情報はるか。タワーマンション等が立つと、こどもの想定人数も変わるのではないかと。
7-	12	適正配置は必要なのか、こども達に聞いてほしい。少人数学級は丁寧に見れることになり、メリットである。こどもの視点を大事にしてください。
7-	13	統廃合により教員数は変化するのか。統廃合のメリットとして、資料に書くべきではないか。
		<p>適正配置の方向性が決まり次第、改めて入学式・卒業式や学校名案、校章、校歌、標準服など、統合に向けての詳細については改めて保護者・住民の代表の皆さんからのご意見を伺い聞きする場を設けて検討を進めてまいりたいと考えています。</p> <p>新しい小学校の標準服等（体操服なども含む）については、学校適正配置検討会議で標準服等の有無やデザイン等について検討していきます。学校再編に伴って標準服等のデザインが変更になり、買い替えが必要となった場合は、保護者に過度の負担とならないよう、行政が貸与という形で負担を行います。ただし、新たな学校の開校年度に入学する児童生徒（開校年度に新1年生）や消耗等によるその後の買い替え費用については、従前どおり保護者の負担となります。</p> <p>大阪市では、有識者等で構成する「大阪市学校適正配置審議会」からの答申をふまえ、子どもたちが将来、社会生活を営むうえで必要な社会性や困難に立ち向かう力を獲得して成長していくために、学校は一定の集団規模であることが必要であると考え、学校配置の適正化に取り組んでいます。小規模校は、「学校としてまとまりやすい」「児童生徒の状況を把握しやすい」といったメリットもありますが、「子ども同士で多様な考え方に触れる機会が少なくなり、人間関係が固定化する」「音楽の合唱や体育の集団競技ができない」といった課題があります。小学校の適正規模は12学級から24学級までとし、今後もこれを下回る小学校について、「学校再編整備計画」を策定することとしています。この計画には、統合時期や、適正規模にするための手法、学校施設の整備計画などについて記載することとしています。</p> <p>新校設置場所については、原則として、児童数の多い学校の校舎を使用することとしております。</p> <p>学校適正配置の検討に際して、児童数推計について5月1日現在の小学校校区ごとの学校現況調査及び住民基本台帳により未就学である0歳から5歳児の数、小学校1年生から6年生の児童数や、校区内の建築予定の大規模マンション（70戸数以上、間取りが2DK以上）などを勘案し、これに過去10年間の増減率を乗じて、次年度以降の未就学児の数及び、児童数を算出しています。また一方で、統合後の校舎に収容できるかの観点も必要なことから、こちらの推計については在校生と未就学児数をそのまま推移した場合として推計しています。</p> <p>中学校は、小学校6年生から中学校3年生まで収容することが可能な見込みです。一定の条件以上の大規模マンションは事前に情報を得ることができますが、現時点で得ている情報はありません。</p> <p>他校における適正配置を実施した際、実施後にアンケートを行っていますが、その中では「遊ぶ仲間が増えた」に約6～7割の子が肯定的な回答をしています。</p> <p>令和7年度 旧西小学校の教員数：27人（24学級） 旧小学校の教員数：10人（9学級） 現時点での統合後の見込み 新小学校の教員数：32人（29学級） ※1 加配教員は除く ※2 特別支援学級を含む</p>

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています			本市の考え方
8.小規模校について(8件)			
8-	1	佃小学校がなくなるのは嫌だし先生もみな良い方、少ない人数なのをわかっていて佃を選んでいるし、少人数の方がいいと思っている。	<p>【小規模校のメリット】 ①学校としてまとまりやすい②児童生徒の状況を把握しやすい③児童生徒が活躍できる機会を設けやすい など</p> <p>【小規模校のデメリット】 ①クラス替えができないため、人間関係が狭くなり固定化しやすい②様々な同級生と接して、友達を作ったり、もめても仲直りしたりする力が育たない③教員1人あたりの校務や行事に関わる負担が重くなる④運動会でクラス対抗の競技ができないなど、教育活動に制約がでる など</p> <p>大阪市では、有識者等で構成する「大阪市学校適正配置審議会」からの答申をふまえ、子どもたちが将来、社会生活を営むうえで必要な社会性や困難に立ち向かう力を獲得して成長していくために、学校は一定の集団規模であることが必要であると考え、学校配置の適正化に取り組んでいます。</p>
8-	2	佃小学校および佃中学校での説明会に参加させていただきました。大阪市としては急いだ方がいいとお考えのようですが、その根拠が納得できません。少人数だからこそそのメリットも多くあります。入学前に佃西小学校に行きお話を聞きに伺った際に『毎日日誌を書くなど細かなことを要望されるのであれば佃小学校に』と言われました。人数が多いので対応が難しいとハッキリ言われました。私は少人数がよくて学校を選んでいきます。	
8-	3	私見にはなりますが、佃小学校の少人数のクラスは需要があると思いますよ。手厚くみて頂けるので、学習の遅れをカバーすることも30人学級に比べると容易です。学級内の問題への対応、家庭との連携なども。。教員の負担が減るので心のゆとりもあると思います。	
8-	4	現状の少人数での学級運営については、先生方が生徒一人ひとりに目を配りやすく、教育環境としては非常に良いと感じています。ただし、教職員の確保や学校運営の面で今後も継続が困難であるのであれば、佃西小学校との統合や、小中一貫校への再編もやむを得ないと考えます。	
8-	5	佃小学校が、少人数、単学級になってることで、子どもたちにデメリットがあるなら、それを、佃西小と合同で活動するなり、補えることもあるのでは？と思います。少人数の方がよくて、そちらの学校を選択している子どももいるのではないのでしょうか？	
8-	6	小規模校の利点をいかした学校づくりをして欲しい。	
8-	7	特性がある子ども達の対応は今まで同様に佃小のように手厚くしていただけるのか？具体的に教えてほしいです。今の二年生が特に少ないためその子達を先生方で全力でフォローしてほしい。例えば同じクラスにする。担任を同じにするなど。そこは守ってもらえるんでしょうか？	
8-	8	少ないが原因なら、定期的に交流会をして子ども達の機会を今出来ることをしてあげたい1ヶ月に一度でも一緒に給食、遠足、林間など	
9.学校選択制・指定校変更について(6件)			
9-	1	そもそも学校選択制にしたのが失敗ですね。それぞれの住んでいる区域で学校通わせたらいいのでは？だから一つの学校に集中して偏りが出来ているんじゃないですか？	<p>・（別紙参照）統廃合時期について 小学校の統合に伴い、お子様が新しい学校に通うこととなりますが、特別支援教育に関し引き続き安心していただけるよう適切な体制を整えています。具体的には、どの地域や学校であっても、お子様が一定水準の教育を受けられるよう、文部科学省が定める学習指導要領に基づいて教育が行われています。また、統廃合への移行期間においても佃小、佃西小の児童の交流事業を実施するなどして円滑な統合が可能となるように取り組んでまいります。</p> <p>小学校の適正規模は12学級から24学級までとし、今後もこれを下回る小学校について、「学校再編整備計画」を策定することとしています。佃小学校区においては学校選択制の実施いかにかわらず、子どもの数が減ってきている現状を踏まえ、適正配置の対象となっています。</p>
9-	2	学校選択を廃止する等（してはどうか。）	
9-	3	以前やっていたように地区制に戻せば佃小学校と西で子供の人数もやっていけるのではないのでしょうか？一貫にするメリットがわかりません。	
9-	4	統合には反対、そもそも選択制にしたのが間違いだし、した事によって偏るのはわかっていたはず。なら選択制をやめればいいだけの話。一丁目からも西に通ってる子はたくさんいる。	
9-	5	こうなったのは、学区を自由に選んでいいという愚策によるものです。そのツケのようなものをどうして今無理やりな統合を進め、子どもや保護者や教員たちがとらないといけないんでしょう。我が子は卒業しますが、私も家族も大反対です。やめてください。	
9-	6	現時点では佃から西へ転校不可とのことですが、統合が決定した場合には可能になるのでしょうか、小学校での友達は一生ものだと思うので少しでもグループができる前に、決まれば令和10年を待たずに早急に転校させてあげてほしいなと思いました。	
10.跡地について(3件)			
10-	1	佃小学校の跡地はどのように活用するのか。	<p>大阪市では、学校跡地について基本的に売却するとしており、一定の場合には定期借地として取り扱うこととしています。活用方法については現在、検討中です。地域の意見を聞きながら、活用方法を模索していきます。</p>
10-	2	一貫校になれば、佃小学校はどのようになるのか。廃校になるなら、その後の活用方法は検討しているのか。すくなくとも、グラウンドは地域で活用できるのではないか。	
10-	3	佃小学校がなくなったら何になるの？無駄な事ばかりして、そんな合併をするならみんなが快適に避難できる避難場所をつくりあげてほしい。学校はそれぞれにあるんだから跡地をなくすくらいなら避難場所をかくほして！	
11.部活について(2件)			
11-	1	一貫校になるとすれば、小学校のクラブ活動、中学校の部活動はそれぞれどうなるのか？	<p>一貫校になった場合でも小学校、中学校においてそれぞれで活動していただくこととなります。6年生のクラブ活動は小学校校舎にて実施するとともに、中学校でのクラブ活動についてもこれまで通りの活動をするものと考えています。</p>
11-	2	中之島では中学世代のクラブ活動が活発ではないが、一貫校になった場合にこちらも削減されるのか。	
12.その他(17件)			
12-	1	今回の提案は、子どもたちの目線になっている対応なのでしょうか？再考よろしく願います。	<p>保護者の皆さまからご意見をお聞きながら、方針を検討してまいります。適正配置によって、人件費の削減等コストカットがはかれる部分はございますが、適正配置の方針を決定するうえでコストを直接的な検討の要因としていません。</p>
12-	2	ややこしい、保護者の負担ばかり増やして教員は働き方改革？生徒や保護者の気持ちを考えていない。こんな意見を出しても聞き入れてくれませんか。無駄。	
12-	3	まあ、お金の面で小中一貫にせざるを得ないんでしょうけれど。。。	
12-	4	こどもの視点から考えられているのか。適正配置によってコストカットははかれるのか。	
12-	5	こどものことを考えると、細かな点をもっと決めて欲しい。	<p>適正配置の方向性が決まり次第、改めて入学式・卒業式や学校名案、校章、校歌、標準服など、統合に向けての詳細については改めて保護者・住民の代表の皆さんからのご意見をお聞きする場を設けて検討を進めてまいりたいと考えています。</p>
12-	6	いきいきに6年生でもいく場合校舎間を移動していく事になるのか	お見込みのとおりです。
12-	7	一年生、二年生の数は記載ありましたが今現在他の学年には何人いますか？	・（別紙参照）児童推計について
12-	8	PTA廃止して欲しい！共働きが当たり前の今の世の中で、大昔に出来たPTAという組織が今も必要なのか疑問です。それに晩婚化で親の介護をされてる人も普通にいらっしゃいます。PTAに参加する時間があるのなら、その時間は家族と過ごしたい。もし必要と言うのであれば、全員参加ではなく任意にして欲しいです。	<p>PTAについては任意の活動団体となりますので、学校、保護者の皆さんで話し合い、決定していただくこととなります。</p>

ご意見ご質問（原文まま） ※個人情報に係る内容、明らかな誤字については加工しています		本市の考え方
12-	9	<p>【学力向上】 大阪市では、「誰一人取り残さない学力の向上」を基本方針として、教育ブロック担当指導主事や元校長等のスクールアドバイザーで構成される支援チームが、全小中学校及び義務教育学校へ定期的に訪問しています。 教員の授業力向上を支援するとともに、児童生徒一人一人の可能性を伸ばす個別最適な学びと協働的な学びを推進し、学力に課題のある児童生徒への継続的な支援を行うことで、児童生徒の学力向上を図っています。 西淀川区を含む第1教育ブロックでは、学力の涵養に向けて学びサポーターを配置し、授業における学習支援や、新聞を活用した取組を通じた読解力と学びに向かう力の育成や、漢検・英検を活用した取組を通じた基礎学力の育成・学習意欲の向上等を図っています。 またこれらに加え、西淀川区においては塾代助成を活用いただくことにより自己負担なく利用できる事業として、塾等の民間事業者の協力による「に～よん個別学習塾」の実施、および、高校受験を見据え、自らの課題を見つけ進路への意識付けを行うことを目的とした「に～よん模試」などにも取り組んでいます。</p> <p>【安全対策（熱中症対策）】 大阪市では、市内全学校園に「体育的活動における熱中症予防対策」として、暑さ指数にもとづく対応例を示し、教職員や児童生徒等がわかりやすく確認できるように「熱中症予防のための運動指針」を作成し、各校あて通知しています。 (令和7年度は6月上旬に通知)</p>
12-	10	施設開放事業については運用中の学校施設で実施されるものであり、廃校後の学校については対象から外れます。 現在、佃小学校で実施されている当事業については、適正配置後は佃西小学校にて実施いただけます。 ただし、場所や時間に限りがありますので、一部利用調整をさせていただく可能性がございます。
12-	11	施設開放事業は継続して佃小学校で実施されるのか。
12-	12	現場の先生たちはどのように言っておられますか。子どもたち優先ですが、現場の先生たちはこのような無理やりな統合ですごく困るのではないですか。管理職からの吸い上げではなくて、直接今勤務されている西淀川区の先生たちに意見を募ってほしいです。
12-	13	自宅から遠くなるなら集団登校を作って欲しいし、佃小学校に通っている子だけが不利になる気がしてならない。親も子どもみんなが納得した上で決めて欲しい。
12-	14	中学校教員のうち、小学校の免許状を持っている割合はどのくらいか。研修等、課題が多いと思うが、頑張ってください。
12-	15	小学校と中学校の勤務経験がある教員はどのくらいいるのか。中学校の教員にとって小学生を教えることは混乱するのではないか。
12-	16	こどもには学校の先生から適正配置の件を説明いただきたい。適正配置の方法が決まれば、事前に交流の場をもち、こどもの不安な気持ちを解消して欲しい。
12-	17	一貫校になるなら、学生自治、すなわち中学校の生徒会の存在はどうか？